

令和5年度 西砂学習館運営協議会（令和5年12月）会議録（案）

日 時：令和5年12月12日（火）午後6時30分～午後9時10分 （敬称略）
出 席：大槌 加藤 広瀬 内金崎 小笠原 長谷川 杉之原 岩元 小林 能村 森
欠 席：増田
傍 聴：無し
事務局：高野 田中 俣本

1 開会のあいさつ

大槌：今年の漢字は「税」とのこと。12月4日から10日は人権週間。12月10日は女性総合センターアィムで実行委員会主催「ぼくらの7日間戦争」上映。今年も親子、小中学生の参加が多かった。去年に引き続きアニメ。電子申請の申込ができたので若い世代の申し込みが多かった。

2 中規模改修工事について

・工事の進捗 足場が12月6日にとれ、室内工事は軽微な工事を残して12月8日の週をもってほぼ終了。今後は、足場があるとできなかった関連工事と外構工事に移行。多少の遅れがあり、貸館業務ほか、多少影響が出ているが、調整取りながら工期変更の無いよう進めている。

高野：細かい点、微調整はこれから行う。12月から外構工事を行っている。図面に無いものが見つかった。12月25日から30日は建物の電気工事を予定。2階フロアの電気が停電になる。1階は仮電気です。工事次第で1月4日の開館に影響を及ぼす可能性がある。駐輪場に漏水が発生。水道メーターに影響は表れていないが路床の落盤とかが危ないので緊急工事を12月16日に行う。図書館前の庭はウレタンチップシートになり、自転車置き場にもすることも検討。開館しながらの工事のため、最終的なものは2月の会議でお知らせする予定。

3 令和5年度地域活性化講座について

(1)「西砂ウィンターイベント」について

・開催日程等の検討

【講座】 「書初め」	【午後の講座やイベント】		
	午前	午後	スタッフ
1/4（木）西砂会館	書初め/昔遊び	凧工作	
	おむすび他		
1/5（金）天王橋会館	書初め/昔遊び	干支工作	
	おむすび他		

高野：午前中の書初めについて。1月4日は西砂会館で活動している草花書道サークル、1月5日は西砂書道愛好会へ講師をお願いする。午後について。1月4日は凧の工作、1月5日組木工作。申し込みはLogo フォームで行う。近日中、西砂産直売会にご挨拶へ行く。チラシは確認が取れたら各小学校へ配布する。

大槁：小林委員は1月4日もお手伝い可能か。

小林：可能。1月5日は自分含めて西砂書道愛好会からは3名が行く。

大槁：書初めの講師が決まった。委員の集合は9時。

岩元：キッチンの様子を事前に確認すると良い。

田中：天王橋会館は1階と2階に調理スペースがある。今回は1階で作る。

加藤：1月4日の凧は外で遊ぶか。

大槁：3時には終了なので作るだけで外では遊ばない。

4 協議、報告及び連絡事項

(1) 前回の議事内容の確認（議事録）

大槁：何かあれば事務局まで。

(2) 地域学校コーディネーターとの連携について

- ・地域学校コーディネーターとの情報交換会について
- ・日程 12月19日（火）午後6時～

【3学期予定】令和6年：3/5（火）、3/6（水）、3/7（木）、3/12（火）、3/13（水）、

3/14（木）3/19（火）、3/20（水）、3/21（木） いずれも会議室、午後6時開始 予定

高野：12月は12月19日に決定。3月の日程を予めお聞きしたい。

大槁：12月19日岩元委員は欠席だが、情報提供はお願いしたい。欠席者が多くても記録を取りお知らせをする。

岩元：12月9日土曜日に東京都教育委員会主催オンラインで地域学校コーディネーターの会合があった。前半は基調講演、パネルディスカッションがあった。後半は府中市、調布市、羽村市の中学校の地域学校コーディネーターがグループになりお話をした。とても良い機会だった。元校長で地域学校コーディネーターをしている方から、最初から地域学校コーディネーター、学運協、学校が一緒になり教育目標を作るところから地域と話し合いをすると良いとお話をお聞きし、少しずつでもこのような気運が東京中に広がると良いと感じた。

大槁：3学期の日程案は3/5、3/6、3/7、3/12、3/14で検討する。

(3) 「西砂学習館まつり」の準備会について

- ・まつり準備会・役員等の選任ほか、について

*11月29日（水）午後1時30分 17団体20人参加

*施設利用者の懇談会（工事の進捗状況説明）

*展示、舞台発表会、催し物等について

会則通りの実行委員長が決まらず、2月7日（水）の第1回実行委員会で参加者の中から決めることとなった。

高野：6月実施の振返りの会では実行委員長と副実行委員長が決まらず、11月29日に準備会を行った。結果的に2月7日実行委員会を開催し、実行委員長と副実行委員長はくじ引きで決めることになった。

岩元：プレまつりはどうなったか。

高野：参加数による為2月7日に決まる。1つ方針をお聞きしたい。砂川学習館が工事の為、砂川学習館を拠点として活動していた数団体が西砂学習館で活動している。その団体も西砂学習館まつりに参加可能にしても良いか。参加者数によってプレまつりの扱いが変わる。

広瀬：その団体も次の実行委員会には来るのか。

高野：参加を希望するサークルは2月7日に来る予定。実行委員会にも入って頂く。

加藤：基本的には良いと思うが参加の団体が増えれば時間の問題は出てくる。出演時間短縮は難しいと思う。展示へ希望する話もあるか。場所の問題があるが入って頂いても良い。

高野：1団体お話がある。

大槇：場所や時間の問題はあるが、実行委員会で協力して考え、できるだけたくさんの団体が発表できればありがたい。

（4）各委員から報告及び連絡事項（報告）

加藤：年度末は講座が多いがどうしても年度初めは少ない。年間平均的になるように計画を立てるが上手くいかない。来年度はバランスよくやっていきたい。財政を考える会は来週土曜日開催。メンバーの体調不良が続いている。

広瀬：地運協を2回連続お葬式の為に欠席した。2か月で2つのお葬式があった。

内金崎：12月3日西砂支部の防災訓練があった。車いすの操作体験のサポートをした。災害時には操作する可能性は沢山あるとお話をして体験して頂いた。

小笠原：炭焼き体験で青梅へ行った。約42名参加。来週の日曜日はクリスマス会がある。年明けは書道と昔遊びのイベントを予定。

長谷川：1月8日二十歳を祝う集いがある。たましん RISURU ホール地下展示室に地域ごとに地域の思い出を掲示する。7中学区は著作権の関係で今までのものが使えなくなり、青少健で新しいものを作る。冬のパトロールは12月24と12月25日に行う。賀詞交歓会の案内状を発送した。5団体合同で行っているが、持ち回りになり今年は自治連が主体となる。青少健からは2名が参加。麦っこでは4年ぶりに餅つき大会を開催。スタッフのほうワクワクした。当日薪割りをした。子ども達が薪の香に喜んでいた。餅だけでなく、餅つきの一連の流れが良かった。

杉之原：年明けは西砂川地区文化会でうどん作り大会がある12月3日は地域の防災訓練があった。起震車を体験した方がご自宅で亡くなっていた。自治会として体調を見て体験をしてもらうのが大事と感じた。

岩元：立川市は学校、地域がスムーズに連携ができていない実態がある。12月9日東京都主催の「地域学校協働活動推進フォーラム/コミュニティ・スクール推進フォーラム」

は実り多い講座だった。

小林：ウィンターイベントの書初めでは子ども達に会えるので楽しみ。

能村：きらり・たちかわ冬号 12 月 19 日に発行。特集は市民農園。裏面は図書館巡りで今回は若葉図書館になっている。

森：西砂パソコン倶楽部は今年最後の講座を行った。来年はエクセル講座、団体企画型を予定。テキスト作りを頑張りたい。10 月 27 日踵の骨にひびが入ってしまった。12 月に入り普通に歩けるようになった。年末年始を元気に過ごしたい。

俣本：ウィンターイベントでの受付は初めて Logo フォームを使う。昼食は森委員を中心に内容を決めていきたい。

田中：今回のウィンターイベントは会場が学校等供用施設。お借りするので汚さないことに気を付けたい。ブルーシートのロールを購入したので、書初めや工作をする部屋にはしっかり養生する。竜の上り人形のサンプルが後ろにある。

高野：元氣通信では誤字脱字が多く失礼しました。先週は漏水や道路封鎖、更に昨日の午前中は市長が来たために立て込んでいた。3 月に市長懇談会を西砂学習館で予定している。

(5) 地域学習館生涯学習関係者等研修会 (1 月 23 日から日程変更)

令和 6 年 2 月 2 日 (金) 午後 たましんリスルホール第 1 会議室

5 その他

(1) 西一元氣通信第 10 号について

大橋：12 月 14 日までに目を通し、何かあれば事務局または岩元委員へ連絡。

(2) 今後の地域活性化講座について

大橋：前回の会議で今年度の未実施講座について検討しないかと提案があった。認知症予防講座は令和 6 年 1 月～3 月で実施可能か。

岩元：包括支援センターはお話しして頂けると思う。自分が行っている体操は活動を全くしていないので難しい。一緒に講師をした矢島さんは音楽療法をお仕事にしているので今回も無償でお願いするのは心苦しい。

内金崎：わくわくフリーデーに関東リハビリテーションの生徒が地域と関わりたいと参加。授業の一環で来て頂いたので実施は平日が良いかもしれない。

高野：工事延長がある場合 2 月中旬までは厳しい。安全を考えると 3 月実施が良い。

大橋：内金崎委員から関東リハビリテーションへ連絡して頂く。講座構成は前半に包括支援センターからお話しして頂き、後半に予防為の運動を行う。1 時間 30 分の講座。3 月が難しければ 4 月に実施しても良い。

大橋：防災講座は 3 月までに実施するのが良いか。

加藤：立川災害ボランティアネットの理事長が交代した。12 月 3 日防災講座「災害弱者(高齢者等)の避難の課題～災害関連死を少なくするためにどうするか!～」にオンラインで参加。音声が悪かったが良い内容で資料が立派だった。

森：年度の前半は講座が無い。今年度から来年度の前半の内容を決めて講座をばらすような

のが良い。工事もあるので無理に実施するより、4月から6月で企画するのが良い。
大槁：防災は4月以降で企画する。

大槁：にしすな親子塾について。第1弾は6月25日にスーパー竹とんぼの工作をした。
小笠原：2月25日、3月3日は児童館での実施が可能。講師は2つ案がある。食育の活動をしている三上鯉節店の社長。学校や子育てひろばで出汁の重要性のお話をして頂いている。もう一人は子育てひろば利用者の方。パンを簡単に作れるおやつパン講座ができるとのこと。日曜日だと学童がお休みの為実習室を使うことができる。

大槁：2月25日か3月3日に実施の方向で進める。

小笠原：子どもの味覚が乱れている中で出汁の大事さを教えて頂けたら良い。

大槁：初笑い親子手作りうどんが再開。1月28日9:30から。地運協として参加する。

長谷川：青少健は審査員として参加する。

(参加) 大槁、森、長谷川、内金崎、加藤 (9:30 現地集合、エプロン、三角巾)

(3) 次回の日程

○ 次回の地域学習館運営協議会の日程について

※ 次回開催；次回は、令和6年1月25日(木) 18:00- (鈴木農園)

<配布資料>

- ・〈資料1〉利用者懇談会
- ・〈資料2〉西砂学習館まつり資料